

KEY STAGE3（小学校 第6学年）地球未来科学習指導案

1. 単元名 やさしさいっぱいとどけ隊！

2. 単元目標

A. 捉える（関わる）力

- 地域のお年寄りに触れ合う体験を通して、立場を考えたり、共感したりして、思いやりの心をもって接しようとする。
- 自分たちの日常の生活は、多くの人々の支え合いや助け合いによって成り立っていることに気づき、友だちや地域の人・関係機関と協働する喜びを感じるとともに将来の自分の生き方につなごうとすることができる。
- 地域のお年寄りの幸せな暮らしを実現するために、社会福祉にかかわる機関が連携してさまざまな取組をしていることを知る。

B. 解決する力

- 聞き取りやインタビューから分かったこと、感じたことを、主体的に思考ツールを使ったり、グループで話し合ったりして整理分析し、まとめることができる。
- 地域のお年寄りに関わる事実を捉え、相手や目的に応じた取組を選択し、相手が求めていることは何かを考えて表現方法を工夫することができる。

C. 英語をツールとしたコミュニケーション力

- 福祉や太鼓に関するもの、太鼓を打つ際の口上の英語表現をA L Tに教えてもらい、楽しく活動することができる。

3. 単元設定の立場

4. 指導計画（47時間）

単元	時	学習活動と予想される子どもの反応	評価規準（つげたい力）	教科との関連
課題設定	3	5年生の学習を振り返ろう。今年は何をしようかな	○昨年の地球未来科を振り返り、したことを時系列に並べることが出来る（B2）	道徳 (町おこし プラン)
		○去年の地球未来科でした「しらしんけん取組んだ 安三米！」の取り組みを振り返り、したことを時系列に図に位置づけ、新しい取り組みを考える。 <できたこと・振り返り> ・米作り達人の願い・町づくり協議会のみなさんの思い・もち米を栽培した・もち米を地域（ラシュレ）で販売した・地域の人に喜んでもらえた・また地域の役に立ちたいな・去年の6年生はイルミネーションで地域を輝かせた・何か安心院地域の役に立つことができるかな・今の自分たちにはできることはないかな <これから> ・町のみんを元気にできたのかな。（町づくりの人、鑲絵通りに来た観光客、ガイドのお客さん）・お年寄りは来たかな（ラシュレに買いに来てくれたよ・ガイドの時もお年寄りがたくさん来たよ）・放課後行く児童館の隣の福祉センターに来るお年寄りは、私たちの活動を知っているかな ・私たちの周りには、お年寄りがたくさんいるよ・福祉センターのことを調べてみよう・今年はどうなことが出来るかな		

<p>情報収集</p>	<p>14</p> <p>これからの活動を考えよう。</p> <p>安心院地域の高齢者福祉について調べよう。</p> <p>○お年寄りについてウェビングマップでイメージを広げる。 (ウェビングマップ：広げる、関連づける)</p> <p>○安心院地域の高齢者福祉について調べる。 安心院支所 社会福祉協議会 総合福祉センター 児童館 コミュニティバス</p> <p>○安心院地域の高齢者福祉の現実について調べる。 インターネット 聞き取り インタビュー 広報紙</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おじいちゃん、おばあちゃんのお父さんお母さんぐらいのお年寄りが多いな ・子どもの何倍のお年寄りがいるのかな・一人暮らしのお年寄りが多いよ ・会ったこともない知らないお年寄りがこんなに周りにいたんだ! ・日中は何をしているのかな ・楽しみは何かな ・高齢者体験をしてみたいな <p>○自分なりに調べたことをもとに、KWL シートの KW に知っていることや疑問を書く。(KWL シート：整理する、見通す)</p> <p>○福祉センターに行って、働いている人にインタビューする</p> <p>○班毎に聞きたいことを整理し、実際に行って調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年をとるということ ・お年寄りって何歳から? ・70 歳以上の人数 ・一人暮らしの人数 ・自分たちの生活との違い ・普段の生活の様子 ・生きがいや喜び ・楽しみにしていること ・お年寄りが住みやすい町ってどんな町? <p>(X チャート：分類する)</p>	<p>○進んで調べることができる。(A1)</p> <p>○知っていることと知りたいたいことをシートに整理できる。(B2)</p>	<p>社会 (2)</p> <p>(私たちの暮らしと政治)</p>
<p>整理分析・まとめ</p>	<p>2</p> <p>○安心院の地域の高齢者福祉について聞き取ったり、インタビューしたりしたことを振り返って、気づいたこと、学んだことを KWL シートの L にまとめる。(KWL シート：整理する)</p> <p>○これまでの活動を振り返り、自分との関わりでまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの曾祖父母はどうしているのかな ・老人ホームに会いに行ったことがあるよ ・病気で寝たきりだよ 	<p>○気づいたこと、学んだことをシートにまとめることができる。(B4)</p>	
<p>まとめ・表現</p>	<p>5</p> <p>お年寄りと触れ合う活動を実行しよう。</p> <p>今自分たちができることはないか話し合っ決めてよう。</p> <p>○自分たちが出かけて行き、何ができるか・時期・場所・相手や方法を考える。</p> <p><いつ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動会の後 ・文化祭で ・卒業式前 <p><どこで></p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合福祉センター ・妻垣荘 ・ぶどうの杜 <p><誰に></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域のお年寄り <p><何のために></p> <ul style="list-style-type: none"> ・お年寄りとつながりたい ・やさしさを届けたい <p><どんな方法で></p> <ul style="list-style-type: none"> ・話を聞く ・直接ふれあう ・一緒に何かをする ・見せる <p>○「しあわせを感じる時」ってどんな時か出し合う。</p> <p><自分たち></p> <ul style="list-style-type: none"> ・友だちとおしゃべり ・家族とのふれあい ・ほめられた時 ・遊び ・好きなことをする ・おいしいものを食べる ・勉強が分かる ・行事で達成感を感じた時 ・わくわくした時 <p><お年寄り></p> <ul style="list-style-type: none"> ・友だちや地域の人とおしゃべり ・家族とのふれあい ・健康で長生きする ・好きなことをする ・お金がある ・おいしいものを食べる <p>(ベン図：比較する)</p>	<p>○進んで、自分ができる方法などを考えることができる。(A1)</p> <p>○カードを使い、比較して整理分析することができる (B3)</p>	<p>国語</p> <p>(ようこそ、私たちの町へ)</p> <p>道徳</p> <p>(周りの人を見てみよう)</p>

整理分析	5	<p>今自分たちができることを実行しよう！</p> <p>○今自分たちができることを考える。(本時) ・子ども時代の話を書く ・子ども時代と今の安心院地域の違いを書く ・肩もみ ・マッサージ ・歌 ・合奏 ・体操 ・料理 ・学習してきたこと(七不思議、鏝絵、もち米作り)を話す(ピラミッドチャート：焦点化する) ○「今自分たちができることのアイディア」について効果があるかどうかを、〈自分たちでできるか〉、〈お年寄りが喜ぶか〉の視点で分析する。 (座標軸：比較) ○案を検討する。 (PSシート：見通しを持つ)</p>	<p>○アイディアを出し、友だちと協働して話している。(A2)</p> <p>○視点を持って、評価したり検討したりする。(B4)</p>	国語 (表現を選ぶ)
	まとめ・表現	2	<p>○今自分たちができることを実行する。 ・働いている人にアンケートを書いてもらい振り返りに役立てる。 ○活動を振り返る。</p>	○相手を意識して、案を実行しようと意欲的に活動をしている。(A1)
整理分析	2	<p>お年寄りとふれあう活動をもう1度話し合い、実行しよう。</p> <p>今自分たちができることを、もう1度実行しよう！</p> <p>○1回目の内容を検討し、お年寄りが喜ぶ内容かどうか、今自分たちができることかを考え、お年寄りも自分たちも喜び、もつとつながれないか話し合う。 ・自分たちがわくわくしていること ・お年寄りもわくわくすること ・元気を出してくれるかも ・成長した自分たちを見せたい ・直接ふれあわなくても交流できる ・練習をしている太鼓を見せたい</p>	○相手を意識してよりつながるためにできること考えることができる。(A2)	音楽 (日本の楽器)
		6	<p>○案を検討し、2回目のふれあいの内容を決定する。 ・歌とマッサージ ・太鼓と話を聞く ・何回もふれあうことが大切 ・〇〇がいいと言っていた (ピラミッドチャート：構造化する)(メリットデメリット：比較する) ○デメリットを改善する方法はないか話し合う。 ○太鼓を選んだ場合は、交流経験のある高校生にアドバイスをもらう。 ○互いのアイディアを評価しあい、改善点を確認する。 (PSシート：見通しを持つ) ○お年寄りも自分たちも楽しいふれあいになることを願い、実行する。</p>	<p>○友だちと協働して案を考えることができる(A2)</p> <p>○メリットデメリットの視点で評価し、改善することができる。(B3)</p>
まとめ・表現・(振り返り)	4	<p>○今自分たちができることを実行する。 ・アンケートを書いてもらい振り返りに役立てる。 ○活動を振り返る。 ○お年寄りを中心にウェビングマップを書き、はじめに行ったウェビングマップと比較する。 (ビフォーアフター：比較、変容を捉える) ○単元を振り返って、自分とのつながりの視点で気づいたことやつけた力、これからの自分について作文にまとめる。</p>	<p>○相手を意識して、案を実行しようと意欲的に活動している。(A1)</p> <p>○活動を振り返り、自分たちの変容を捉えることができる。(A3)</p>	国語(2) (未来がよりよくなるために) 道徳(わたしはどうひろがる?)

英語ツール	4	<p>A L Tに福祉や太鼓に関する言葉を英語でどうなのか聞こう</p> <p>○A L Tに福祉や太鼓に関する話を聞く。 ・ジェームス先生の国の福祉はどうなっているのかな。 ・A L Tの先生は和太鼓の演奏を観たことがあるのかな。 ・ジェームス先生の国に太鼓はあるのかな。 ○A L Tに福祉や太鼓に関する英単語を教えてください。</p>	○福祉や太鼓に関する英単語を言いながら、楽しく活動をしている。(C1)	
-------	---	--	-------------------------------------	--

5. 本時案

(1) 活動名 地域のお年寄りとふれあおう。

(2) 主眼 今自分たちができることを、お年寄りが喜んでくれるかを視点にしグループごとに話し合ったり、ピラミッドチャートを用いて焦点化したりすることによって決めることができる。

学習活動	時	指導上の留意点	評価 (方法)
<p>前時までに、お年寄りとおふれあう内容について自分の考えを付箋に書いている。本時はその内容について、みんなで話し合い、今自分たちができることを決める時間である。</p>			
<p>1. これまでの活動を振り返り、本時のめあてをつかむ。</p>	5	<p>○前時までの学習を振り返り、課題意識を高めてから本時のめあてを提示する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>今自分たちができることを決めよう。</p> </div> <p>○本時の考える技とループリックを示す。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>考える技 ループリック <焦点化する><理由づけ> S…A+自分が考えたことを友だちの意見を参考に見直すことができる。 A…自分が考えたことを理由づけながらツールに位置付けることができる。 B…自分が考えたことをツールに位置付けることができる。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども時代の遊びを聞く ・今と違う安心院町のことを聞く ・今まで学習した安心院の魅力伝える ・おしゃべりを楽しむ ・生きがいについて ・好きなこと(食べ物、スポーツ)・趣味 ・マッサージ ・歌 ・体操 ・合奏・料理 ・勉強をしていること
<p>2. グループごとに考えをまとめる。</p>	15	<p>○今自分たちができることは、お年寄りが喜ぶふれあいかどうかを、グループごとに選んだ思考ツールに位置づけさせ評価させる。そして、その中からもっともよいと思うものを1~2つ選ばせ、カードに書かせておく。</p> <p>○グループごとに考えを発表させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・選んだ理由も併せて発表する。 ・他の班の考えについてなるほどと思ったこと、質問したいこと、問題点などを考えながら聞く 	<p>○自分の考えについて視点に沿って根拠を言いながら、思考ツールに位置づけることができる。</p> <p>(ふり返しカード・観察)</p>
<p>3. グループごとの考えを交流する。</p>	20	<p>○班ごとに選んだ考えを、ピラミッドチャートに位置づけ、交流させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・似ているもの、組合わせてできるものでまとめていき、2段目に上げていく。 ・根拠を言わせる中で、見せるもの、直接触れ合うもの、自分たちもお年寄りもしあわせなどの視点を見つけさせ、板書にまとめていく。 ・班から出された意見について、お年寄りが喜んでくれるふれあいになっているかどうか考えながら聞き、質問をする。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・~だと、私たちもお年寄りもうれしい。 ・見せるものと直接ふれあうものの両方があるといい。 </div>	
<p>4. 学習の振り返りをする</p>	5	<p>○本時の振り返りと自己評価を書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次に考えたいことも書くように促す。 	